

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H30 (実績)	R1 (計画)	R2 (計画)	R3 (計画)	R4 (計画)
①	生ごみ処理機器補助交付数	計画値 基	4	15	15	15	15
②		計画値					

【成果指標】

指標名		単位	H30 (実績)	R1 (計画)	R2 (計画)	R3 (計画)	R4 (計画)
①	スーパー等でのマイバック使用率 (マイバック使用者数/来客者数)	計画値 %	46.7	50	50	50	50
②		計画値					

【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	合計
事業費	0	1,010	1,365	1,352	1,352	1,352	6,431
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他							0
一般財源		1,010	1,365	1,352	1,352	1,352	6,431
人件費		5,484	5,484	5,484	5,484	5,484	27,420
職員(人)		0.75人	0.75人	0.75人	0.75人	0.75人	3.75人
時間外勤務(h)		15h	15h	15h	15h	15h	75h
嘱託員(人)							0.00人
フルコスト	0	6,494	6,849	6,836	6,836	6,836	33,851

妥当性 (市の関与)	循環型社会の構築を図るため、市が率先して4R・廃棄物の発生回避(リフューズ)、排出抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組まなければならない。
有効性 (施策貢献度)	循環型社会の構築、地球温暖化対策であるCO2削減に有効である。
効率性 (コスト)	廃棄物の発生回避(リフューズ)、排出抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)を行うことで、ごみの処分にかかる費用を抑制できる。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価のとおり